

ジュゴン Vol.70

ちゃんぷるニュース



2013. 9. 17

CONTENTS



- 2/3 辺野古埋め立て情勢
- 種の保存法改正
- 4/5 あなたの街でじゅごんでトレイン!
- 琵琶湖博物館で写真展開催
- 普天間の状況報告
- 6/7 オリバー・ストーンも基地建設反対♪
- おきなわ便り

ジュゴンの生息する生物多様性豊かな辺野古・大浦湾を埋立て、米軍基地を建設する日米政府の計画。その最終局面となる埋立て申請の審査が現在進められています。仲井真知事は政府の申請を却下するの否か。来年1月の名護市長選挙にむけ、沖縄は緊張した4ヶ月を迎えています。

## 埋立て申請の却下へ向けて 名護市と沖縄県への応援を!

焦点は次の3点だと考えます。まず、寄せられた約3500件の「利害関係者意見」を沖縄県がどう扱うのかです。埋立ての「利害関係」が地元漁協等との経済的な利害関係だけではないのは明白です。建設されるのは米軍基地であり、危険な訓練や騒音について県民の危機感が示されています。豊かな自然の保全を求める国内外の声も反映されています。沖縄県に対して「利害関係」の認識を広げさせ、多くの意見を知事判断に反映させる市民の動きが必要です。

2点目は、沖縄県が「内容審査」、特に「アセス補正評価書」をどのように判断するのかです。仲井真知事は「アセス評価書」に対して「自然も社会環境も守れない」という厳しい意見を突きつけました。それを受けて提出された「補正評価書」ですが、それで自然・社会環境が守られるとは到底考えられません。また、購入する埋立て土砂の「外来種」等、新たな問題もでてきます。SDCCをはじめ専門家や環境団体が指摘してきた「補正評価書」の問題点や埋立て土砂の問題点を、沖縄県へ訴える更なる動きが必要です。

3点目は、名護市が取り組んでいる「市民意見募集」に名護市民がどれだけ応えられるか、ということです。稲嶺市長が先頭になり、基地建設に関するパンフレットを作成し、全世帯に配布するなどの市の取り組みがあります。しかしそれが直ちに「市民意見」への提出に繋がるとはいえません。市民と市が協力して説明会や勉強会等を開催し、市長の「基地はNO」という立場を支える市民意見が多く提出されることが鍵となっています。

全国に広がるSDCCのメンバーの名護市と沖縄県への応援が、この局面を乗り越える大きな力になると信じています。応援をよろしくお願いします。  
(名護市 吉川秀樹)

[WEB] <http://www.sdcc.jp/>

[EMAIL] [info@sdcc.jp](mailto:info@sdcc.jp)



仲井真知事への意見書を書く市民(巻頭言)



琵琶湖博物館での展示にはたくさんの親子連れのお客さんが訪れて下さいました(4・5面)

情勢

「市民とともに埋め立て反対～稲嶺市政の支援を」

辺野古・大浦湾の埋め立て申請の公告縦覧には、利害関係人約3400人・団体が意見を出しました。沖縄県は8月1日、これら利害関係人の意見を添えて、名護市長に11月29日までに意見提出を求めました。稲嶺名護市長は基地建設反対の立場を堅持しつつ10月末まで、名護市民から埋め立てについての意見提出を求めています。埋め立ての概要と問題点を明らかにしたパンフレットの発行、説明会の開催も準備しています。市長意見を作成するための懇談会には、基地建設による環境破壊を指摘している学者に参加を求めています。そして、11月末までに市議会の臨時会を開いて市長意見を議決する予定です。市長意見の提出を早めたのは、基地推進派の動きが活発になってきたからです。

基地推進派は8月18日、辺野古への基地移設を求める「沖縄県民の会」を結成し、11月24日県民総決起大会に向けて5万人署名を方針化

しました。菅官房長官は21日から夏季休暇を名目に沖縄入りし、23日には仲井真知事と沖縄振興策（嘉手納空港第2滑走路建設）について懇談しました。県外移設を主張する仲井真知事への懐柔策であり、基地推進派への激励策です。同日、沖縄県は米政府関係者ら750人に「内容審査や利害関係人の意見、地元名護市長の意見を踏まえ、年末から年明けにかけて可否判断する」とメールを送っています。埋め立て申請の知事承認をめぐって、名護市長を包囲する動きが活発になってきました。8月29日、名護市選挙管理委員会は2月7日に任期切れになる市長選挙を、いつもより早い来年1月12日告示、19日投開票に決めました。稲嶺市長は出馬を明らかにしていますが、基地推進派の候補擁立は遅れています。稲嶺市政を激励するためにも、本土での辺野古・大浦湾の埋め立て反対の取り組みを強化しましょう。11月末に「基地ではなくジュゴン保護区を」の署名を1万筆以上提出しましょう。



署名提出11月末です！

埋め立て反対署名&知事への応援はがきを送ってください！



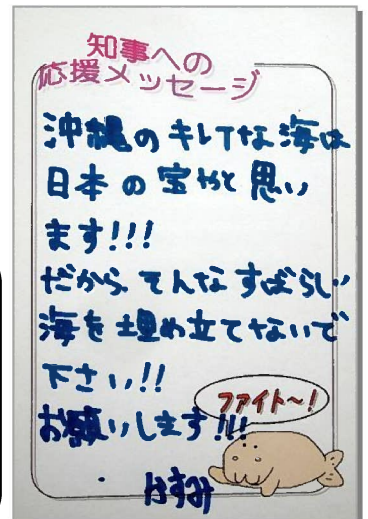
大阪・京橋駅前での署名集め

「ジュゴン保護の署名お願いしま〜す☆」「ジュゴンの棲む辺野古の海に基地はいりませ〜ん！」と、街頭やイベントなどで機会を作っては、署名集めをしています。事務所にも色々な団体や個人の方から、署名が送られて来て、9月10日現在で約9700筆集まっています。1万筆まで、あと一息！

11月末の提出までに、できるだけたくさん集めたいと思いますので、いま一度のご協力を、お願いします。

また、仲井真知事が、埋め立て申請に「NO!」の結論を出すためには、世論の後押しが重要です。「ジュゴンの海を守って」「辺野古の海をこわさないで」「知事さん頑張って」というハガキを仲井真知事宛てに送ってください。

- <署名の送り先> 締め切り：11月中旬  
〒534-0025 大阪市都島区片町2丁目9番21号野口ビル302  
ジュゴン保護キャンペーンセンター関西事務所
- <はがきの送り先> 締め切り：知事が埋め立て申請に回答をするまで  
(来年1月ごろまで継続中)  
〒900-8570 沖縄県那覇市泉崎1-2-2  
知事公室広報課 沖縄県知事 仲井眞 弘多様 宛て





情勢コラム

# 「安倍内閣が辺野古に固執する理由」



巨費を要するグアム移転や辺野古移設に反対している米国上院の重鎮マケイン上院議員が来日しました。8月21日に安倍首相、岸田外務相、小野寺防衛相らは相次いで面会して、辺野古建設に協力を求めました。また、ラスト・デミング元国務相日本部長も「辺野古移設はベストだが、政治的に困難。県外移設を」（琉球新報8月25日）とインタビューに答えています。なぜ日本政府は辺野古建設にこだわるのでしょうか。

12月閣議で決定されるという新防衛大綱に本音が出ています。7月26日に発表された防衛大綱中間報告には「尖閣列島の防衛を強化するために、自衛隊の海兵隊機能の充実」と明記しています。すでに、毎日新聞（7月14日）は「陸衛隊の『初動担任部隊』の拠点を、辺野古に建設予定の代替施設内に設ける検討を始めた」「辺野古であれば演習場を確保でき、滑走路などを使い離島へ

迅速に展開できるメリットがある」と報道しています。安倍内閣は米軍との連携を口実に、「集団的自衛権の行使は合憲」とする小松氏を内閣法制局長官に任命しました。私たちは沖縄ジュゴン保護運動を通じて、戦争ではなく平和外交で互惠平等を主張することがより重要となっています。

（事務局 蛭川義章）



7/29 オスプレイ追加配備反対院内集会  
@衆議院第2議員会館(東京)

## 「種の保存法改正～ジュゴンを法指定種に」



絶滅のおそれある野生動植物の種の保存に関する法律（以下、種の保存法）が6月4日に一部改正されました。絶滅危惧種の売買を禁止する罰則の強化が主な内容ですが、「生物多様性の確保のために2020年までに300種を新規指定する」ことが付帯決議されました。現在の法指定種は、環境省のレッドリスト3597種のうちの2.5%、90種にすぎません。また、「3年後の見直し」に向けて、保全戦略の法定計画化の検討や、種の指定を進めるための専門家による常設の科学委員会の法定化も決議されています。

昨年11月の政府交渉で、外務省は「ワシントン条約会合などで生息地の保全を進める」、環境省は「ジュゴンを国内希少種に指定することを視野に入れて取り組む」との決意表明がありました。

今年11月には署名「埋め立て断念、ジュゴンを法指定種に」を1万筆提出する中で、ジュゴンを国内希少種に指定する取り組みの現状を明らかにさせたいと思っています。



環境省ホームページ  
「種の保存法の解説」  
<http://www.env.go.jp/nature/yasei/hozonho/>



毎月15日はジュゴンの日♪それに合わせて年に一度は、大阪環状線を1周しながらジュゴン保護をアピールする“ジュゴンでトレイン!”を実施しています。前号(ちゃんぷるニュース Vol.69)でご報告した通り、今年は7月15日に通算5回目となるトレイン!をしました。こんな面白いイベント、大阪だけではなくて、昨年から全国に呼び

かけて、あっちでこっちでの開催となっています。今回は、なんと!タイのジュゴン研究者、カンジャン・アデュルヤヌコソルさんからもお便りが届いて、国際的なイベントになりました。ジュゴンの日に、日本で世界で、ジュゴンを守る気持ちが広がると、うれしいです。(関西 山根富貴子)



宮古島から

毎月15日、ジュゴンの日キャンペーンに取り組むスタッフ with ジュゴンの日バナー



カンジャンさんがお友だちとジュゴンでトレイン!  
Ride the Train With the Dugong!  
タイ国鉄のマハーチャイ駅から

# あなたの街で★ジュゴンでトレイン!



名護市汀間漁港。辺野古での海草観察の参加者の皆さん (写真: 牧志 治さん)



愛知県から  
元南山大学教授の目崎茂和さん  
帽子にジュゴンのマスコット☆



沖縄BDの意見書キャンペーンでもジュゴンアピール!  
那覇メインプレイス前で



東京から ジュゴンのゆいまるちゃんと一緒にちゃりんこでキャンペーンデビュー



名古屋国際センターで開催された「DAYS JAPAN フォトジャーナリズム写真展 in 名古屋」にジュゴンが登場



# 琵琶湖博物館で写真展を開催しました！

8月6日～9月1日『うみさんぽ 生物多様なジュゴンの棲む海写真展』を開催。牧志 治（まきし・おさむ）さんの美しい写真、絶滅の危機にある沖縄ジュゴンの状況、海とともに暮らす人々、生物多様性のパネルをわかりやすく展示しました。公共の施設なので辺野古・基地問題を展示することができず、悔しい思いが残りましたが、多くの人に見てもらえる機会を活かそうと工夫して準備しました。自然豊かな海を感じて「守りたいね」「大切にしたいね」そんな優しい気持ちが広がってほしいと思いを込めて。

夏休み期間中で家族連れの来場者が多く、お話し会&クイズ大会は大盛況でした！着ぐるみジュゴンで折り紙を配り、呼びかけると子どもたちが集まってくれます。ジュゴンの映像にくぎ付け、お話を聴いて、クイズに挑戦、みんな一生懸命答えてくれます。「沖縄にジュゴンがいるねんて！たいへんやねんて！守らなあかんねんで！」とお母さんに話している子、横で聴いていてすごく嬉しくなりました。自然や命の大切さ伝わったかな？

楽しんでいる子たちを見てみると、沖縄でも子どもたちがオスプレイの飛ばない、基地のない、平和



な島ではやく暮らせるようにと思わずにはいられません。ふらっと立ち寄ってくださった方にも声をかけお話しすると(基地のこともしっかり)、皆さん関心を持って耳を傾けてくれました。幅広い多くの方に知ってもらえた意義ある写真展になりました。ジュゴンの棲む美しい大浦湾をみんなで守っていききたい・・・。

(関西 池側恵美子)

ジュゴンのイラストを描く子どもたち



## 「オスプレイ第二次配備反対の早朝行動～普天間」

8月12日、5日の米軍ヘリのキャンプ・ハンセン墜落炎上により一時見合わせていた残り10機のオスプレイの普天間への再配備が予想されるということで、機動隊が野嵩ゲート前を自ら封鎖する前に集まろうとの呼びかけに応え早朝6時集合した。しかし、既にゲート前には機動隊、装甲車が配置されていた。

沖縄防衛局は市民によってゲートを一時封鎖された昨年の苦い経験から参議院選挙直後に集会スペースをふさぐように新たなフェンスを突如設置

し、歩道そのものを機動隊が自ら封鎖し、歩行者も通れなくするという暴挙に出た。

とりあえず6時時点で集まった約20名で、スクラムを組んでゲート前での座り込を試みるが、すぐに両手両足をかかえられ、排除された。

朝7時前になると、出勤途上の車や基地に入る米兵のYナンバーがやって来はじめる。配備反対と抗議の意思を示すため、道路の中央分離線に横一列に並び車にアピール。

午前8時ころ8機のオスプレイが岩国を飛び立ったとの情報が入る。米軍ヘリの墜落炎上から、わずか1週間で配備再開。いったい何のための一時延期だったのか。沖縄県民の事など、なんとも思っていない。そんな日米両政府のやり方に抗議する県民に市民を守るべき警察が米軍を守るために弾圧を加える。君たちの頭の上や家族の上について落ちるかも知れないよ。と思わず叫ぶ。

午前9時、集会参加の市民が集まってくる。この日も集会はゲートに向かい道路の反対側の歩道上で持たざるを得ない。10時半ごろ8機のオスプレイがやってきたが、普天間の上空に抗議の赤い風船が上げられていた。

(沖縄 高垣喜三)

普天間基地・野嵩ゲート前



参加報告

全交分野別討議9

「辺野古埋め立てを止めるために何をするのか」

7月28日(日)永田町星陵会館で、全交分野別討議9「辺野古の埋め立てを止めるために何をするのか」が開催されました。海勢頭代表の挨拶の後、蛭川事務局長から「埋立申請」を巡る情勢を中心に基調報告がありました。その後関東・関西から活動報告があり、地道にジュゴン保護を訴えている活動をアピールしました。

討議では、参議院選挙で糸数けい子さんが、安倍首相など自民党幹部の強力な後援の中でも勝利し、また名護市でも糸数さんが僅差で上回ったことが報告されました。「僅差は問題では？」という質問もありましたが、名護市はもともと保守地盤で、国政選挙では自民党優勢が通常の中、僅差でも糸数さんが上回ったことは、「大きな意味を持っている」と話し合いました。

今後に向けては、来年1月19日投開票の名護市長選挙について、稲嶺市長の勝利を支えていくことが確認されました。また、沖縄県が埋め立て申請を却下するように、引き続き要請・激励を続けていくことも確認してきました。

討議では、はじめて全交に参加された方の発言やじゅご



んの里ツアー参加者の感想など、それぞれが思いを語ってくださいました。普天間基地撤去、辺野古新基地建設中止にむけて実りある討議・交流ができました。

(首都圏 三村昭彦)



～ 会員さんから ～  
オリバー・ストーンも基地建設反対♪

8月14日琉球新報社の創立120年事業として持たれたシンポ「オリバー・ストーン基地の島 OKINAWA をかたる」に伊江島わびあいの里の謝花悦子さんと聴講した。会場では海勢頭豊さん、金城実さんともお会いした。

ストーン氏はこの間、基地問題を抱える韓国済州島を訪問し、広島、長崎を回り、来沖された。ドキュメンタリーシリーズ「もうひとつのアメリカ史」を製作し、アメリカ現代史の帝国主義としての歴史を暴くストーン氏には住民の命より米軍基地が優先する沖縄の現状はどう映ったのか。

彼は、南部陣跡やガマ、摩文仁の平和祈念館、13日米軍ヘリ墜落から9年目を迎えた沖縄国際大学や普天間基地野嵩ゲートを訪れ普天間基地の現状やオスプレイ配備に対する県民の抗議行動などについての説明を受けた。また、辺野古では東恩納琢磨さんと共に船に乗り海から新基地建設計画エリアを視察し、また座り込みテント村も訪問交流している。

シンポの中で彼は「沖縄は戦場そのものだ。アメリカの権力の強さをまざまざと見せつけられた。アメリカは今なお冷戦時の軍事的対応を引きずっている。特に最近アジアでの軍事拡大を図っている。沖縄の基地撤去、新基地反対の戦いを支持する。辺野古の自然を基地建設で破壊してはならない。特に名護の稲嶺市長の戦う姿勢に敬意を払う。」と語った。

彼が今後どのように自らの影響力をこの問題で発揮するのか、注目していきたいと思う。

(沖縄 高垣喜三)





# 出版祝賀会に向けて～こらむ・コラム～

東京での「龍宮神黙示録出版祝賀会」は10月12日(土)山の上ホテルに決まった。えらい高級なホテルにしたもんだと思ったが、何処も空いてないとのことで仕方ない。本代抜きの8千円の会費は高いが、藤原書店いわく「コンサート付きだから、それでも安い」のだそうである。

呼びかけ人は、伊藤成彦(中央大学名誉教授)、池上洋通(全国自治体問題研究会)、佐々木愛(文化座)、長宗我部友親(元共同通信役員・脚本家)、西川潤(早稲田大学名誉教授)、津波古勝子(歌人)、正木健雄(日体大名誉教授)、屋嘉宗彦(法政大沖縄文化研究所所長)、大石芳野(写真家)、西館好子(日本子守り倶楽部等々)。西館さんは故井上ひさしさんと別れた奥さんだった人。

一人ひとりのお付き合いも長いし、皆さんが快諾して下さいました。しかし果たして何人の人々が山の上ホテルに足を運んでくれるのか。私としては関東SDCCのメンバーを舞台に上げて紹介したいと考えている所である。

かたや大阪での出版祝賀会も10月27日(日)に決まり、会場もホテル大阪ベイタワーとなった。関西SDCCのメンバーと三好龍好さんには、随分苦勞をかけて申して申し訳ない。しかし、これで行こうということになった。東京とは違う関西らしい会にしたいと考えている。

早速呼びかけ人を金時鐘(詩人)、金城実(彫刻家)、三好龍好(本澄寺住職)、坪谷令子(画家)、佐藤和義(MDS代表)、藤原良雄(藤原書店)の六名に電話し、全員が快く引き受けて下さった。勿論、愛とみちさの三人の演奏を交えての楽しいパーティーにしたい。何にしろ「神武天皇」を皇統の初代と信じてはばからない安倍政権を打倒するには、古代史の真実を明かして楽しく祝うのが一番だからである。

アベはあくまでも「辺野古移設を進める」とオバマに言ったとのことだ。SDCCのみんなが龍宮のジュゴンになって祝賀会をリードすることができれば、そのアベの企みを阻止する力を生むことになる。それが我々に与えられた神武の力であると信ずる。

海勢頭豊 (うみせど ゆたか : SDCC 共同代表)



## おきなわ便り

### ☆豊見城市市内一周バス☆

那覇市の隣りに位置する豊見城市。豊見城市の実家からバスで那覇市の自宅に帰宅しようとバス停でバスを待っていると『豊見城市内線』というバスが来ました。那覇市内線は走っているのですが、豊見城市内線は最近から運行しているようです。せっかくなので、乗ってみることにしました。料金は豊見城市内 160 円均一。(那覇市内線は 220 円均一) どんなコースを走るのが観光気分になってきました。

バスのコースは、小学校のころ、プール実習に行った隣り町の小学校。畑が多い地区の小学校の同級生の家の前。街灯がなく、夜は真っ暗になる裏道として使っていた道などを通りました。

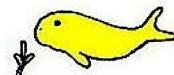
懐かしさがこみ上げ、忘れかけていた思い出がよみがえってきます。「なつかし〜」の連発でした。

路線の3分の1ぐらいで目的のバス停に着いたので下車したのですが、時間を作って一周乗ってみたいなと思いました。



もう一つ、新しいバスが運行しています！那覇市の観光名所をまわる『ゆいゆい号』というバスです。バス停は、国際通りや首里城、識名園などがあり、どこまで乗っても那覇市内線と同じ金額の 220 円均一で乗ることができます。東京出身の知り合いは、沖縄に移住した時、観光名所を暑さと戦いながら徒歩やモノレール、バスで観光したほろ苦い思い出を持っています。

このバスを知って、もっと早く欲しかったーと叫んでました。



(沖縄 仲村)



## 【ジュゴン連続学習会 第2回】

### ジュゴンを守るために ジュゴンを知ろう♪

「ジュゴンの行動と保護～フィリピンと沖縄の調査から～」  
 —海の生き物を守る会代表 向井宏さんのお話—

日時：2013年10月5日(土) 14時～16時(13時半開場)  
 場所：ドーンセンター・セミナー室(地下鉄・京阪 天満橋駅下車)  
 講師：向井宏さん 海の生き物を守る会代表  
 参加費：大人1000円 高校生以下500円  
 問合せ先：ジュゴン保護キャンペーンセンター・関西事務所  
 TEL/FAX 06-6353-0514 メール info@sdcc.jp  
 共催：海の生き物を守る会&ジュゴン保護キャンペーンセンター(SDCC)



写真：向井宏さん

## 《イベント参加スケジュール》

### 【首都圏】

☆9/28(土) エコメッセ2013in ちば  
 10時～16時 入場無料  
 @幕張メッセ国際会議場(JR京葉線海浜幕張駅)  
 ☆10/27(日) 団結まつり @亀戸中央公園 10時～  
 ☆11/9(土) 埋め立て反対集会  
 @千駄ヶ谷区民会館 2時開始(予定)

### 【関西】

10/14(月・休)9条世界会議@大阪市中央体育館  
 11/4(日)団結まつり@扇町公園  
 11/16(土、17日) バードフェスタ@大阪自然史博物館



## 海勢頭豊「龍宮神黙示録」出版祝賀会

海勢頭豊代表の新刊「龍宮神黙示録」出版をお祝いする会が東京、大阪で開催されます。参加ご希望の方は、1週間前までに下記事務所にFAXお願いします。

### 【東京】

日時：10月12日(土) 午後6時30分～  
 会場：山の上ホテル TEL 03-3293-2311  
 JR・地下鉄御茶ノ水駅下車徒歩5分 明治大学横上る  
 会費：8000円(十本代)  
 主催：藤原書店

### 【大阪】

日時：10月27日(日) 午後1時～  
 会場：ホテル大阪ベイタワー 06-6577-1111  
 JR・地下鉄弁天町下車すぐ(ORC200内)  
 会費：6000円(十本代)  
 主催：出版祝賀会実行委員会

### 関西事務所でじゅごん茶話会します♪

ジュゴンのこと基地のことなど楽しくお話ししましょう。  
 お茶とお菓子を準備して、お待ちしております♪  
 10/10、24 11/14、28 13時半～15時  
 第2、第4木曜日です。参加費無料です。どなたもお気軽に  
 おいでください。お問い合わせは関西四時事務所まで。

## ★ピックアップ★ ジュゴン発見!!

今年、7月10日に、沖縄テレビが名護市嘉陽の沖合約1キロで、ジュゴン1頭の撮影に成功。撮影したカメラマンが「良好な藻場を求めて、回遊していたのではないかと、辺野古の海でジュゴンがしっかり生きていることを、初めて自分の目で確認することができた」と話しています。今年4月にはジュゴンの食み跡が発見され、5月2日にも泳いでいるところを確認されています。大事な場面で登場するジュゴン! 「ボクはここにいる! 埋め立てNOだよ!」と言いに来たのでは。



### Editor's Note

8月に写真展をした琵琶湖博物館には、淡水魚の水族展示室など、興味深い展示がいっぱい。夏休みの入場者数は数万人とか。「ジュゴンの海の写真展」のコーナーにも、たくさんの方が見に来てくれました。思っていたより、「辺野古」のことが知られています。写真を見て「こんなきれいな海を壊して基地を作ったらあかん」と、皆さんおっしゃいます。豊かな海を守る気持ちは、本土でも、もっともっと広げられると実感した写真展でした。(山根)



子どもたちに大人気!

ジュゴンちゃんるニュース VOL.70 2013年9月17日発行  
 ジュゴン保護キャンペーンセンター Save the Dugong Campaign Center (SDCC)  
 〒162-0815 東京都新宿区筑土八幡町2-2-1  
 第1千代田ビル301 なかま共同事務所内 TEL/FAX 03-5228-1377  
 ○ <http://www.sdcc.jp/> ○ [info@sdcc.jp](mailto:info@sdcc.jp)  
 (関西連絡先) 〒534-0025 大阪市都島区片町2丁目9番21号野口ビル302  
 TEL/FAX 06-6353-0514

## 会費(2000円)&カンパ振り込み先

### 郵便振替:

加入者名 ジュゴン保護キャンペーンセンター  
 口座番号 00140-9-660199

他行、コンビニからは: ゆうちょ銀行 ○○八支店  
 口座番号 普通 8159084